

2. エネルギー管理計画の策定業務

概要

近年、水道事業にとって、地球温暖化対策、廃棄物の減量化や資源の有効利用等の環境問題への対応が重要になってきています。水道事業は、浄水、配水設備の運転などに全国の電力の約0.9%を消費しているエネルギー消費生産の側面を有しており、環境保全対策への主体的かつ積極的な貢献が求められています。

業務実施のメリットや効果

- ① エネルギーの消費抑制
- ② エネルギーの有効活用
- ③ 新エネルギーの活用
- ④ 管理標準の作成とエネルギー管理組織の構築

【作業フロー】

